

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

元年9月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	69,714	69,714	211,484	211,484	27,593	132,592	7,306	2.53	2.53	1.59	1.59
19歳以下	1,009	7,018	2,906	21,169	355	1,579	78	2.84	19.77	1.84	13.41
20～24歳	6,630	7,764	19,296	23,635	2,359	10,486	453	2.81	3.29	1.84	2.25
25～29歳	9,778	7,726	29,909	23,511	3,463	16,271	705	2.82	2.23	1.84	1.44
30～34歳	7,694	7,506	24,703	22,743	2,715	13,621	616	2.83	2.76	1.81	1.67
35～39歳	7,103	6,807	21,036	20,553	2,575	12,099	629	2.76	2.64	1.74	1.70
40～44歳	6,895	6,254	20,362	18,937	2,748	12,896	804	2.51	2.28	1.58	1.47
45～49歳	7,177	5,840	22,401	17,792	3,136	15,354	945	2.29	1.86	1.46	1.16
50～54歳	6,352	5,774	19,823	17,612	2,834	13,863	856	2.24	2.04	1.43	1.27
55～59歳	4,909	5,764	16,697	17,595	2,150	11,443	731	2.28	2.68	1.46	1.54
60～64歳	4,688	4,914	15,721	14,821	2,119	11,547	693	2.21	2.32	1.36	1.28
65歳以上	7,479	4,347	18,630	13,116	3,139	13,433	796	2.38	1.38	1.39	0.98

年齢計	69,714	69,714	211,484	211,484	27,593	132,592	7,306	2.53	2.53	1.59	1.59
24歳以下	7,639	14,782	22,202	44,804	2,714	12,065	531	2.81	5.45	1.84	3.71
25～34歳	17,472	15,232	54,612	46,254	6,178	29,892	1,321	2.83	2.47	1.83	1.55
35～44歳	13,998	13,061	41,398	39,490	5,323	24,995	1,433	2.63	2.45	1.66	1.58
45～54歳	13,529	11,614	42,224	35,404	5,970	29,217	1,801	2.27	1.95	1.45	1.21
55歳以上	17,076	15,025	51,048	45,532	7,408	36,423	2,220	2.31	2.03	1.40	1.25

年齢計	69,714	69,714	211,484	211,484	27,593	132,592	7,306	2.53	2.53	1.59	1.59
44歳以下	39,109	43,075	118,212	130,548	14,215	66,952	3,285	2.75	3.03	1.77	1.95
45歳以上	30,605	26,639	93,272	80,936	13,378	65,640	4,021	2.29	1.99	1.42	1.23

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求人数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。